

NPO 法人ポプラの会主催

## 2019年度 土田英順氏 鳥居はゆき氏 チャリティーコンサート

この度は、台風19号で被害に遭われた方々に心よりお見舞い申し上げます。

2019年10月13日（日）長野県社会福祉総合センター3階講堂で、東日本大震災復興支援チャリティーコンサートを開催しました。

約30名の方のご来場があり、先生方の演奏に耳を傾むけ、時に身体を揺らし、音楽に心酔して、素晴らしい時間を共に過ごせました。

今回のチャリティーコンサートの為、長野までお越しくださり、素晴らしい演奏をしてくださった土田先生、鳥居先生に心より感謝申し上げます。

コンサートの写真

場所 長野県社会福祉総合センター3階講堂  
長野市若里7-1-7



ポプラの会の事務局も2階にあります。始まる前の会場です。

始まる前のワクワク・そわそわと少し緊張して、静かに先生方をお待ちしています。

右は当日配布したプログラムです。

NPO 法人ポプラの会主催 東日本大震災復興支援

# 土田英順氏 チャリティーコンサート

2019年10月13日(日)

ホクト文化ホール小ホール

14:00~16:30(受付13:00~)

入場料 無料

# 祈り



## 土田 英順氏 プロフィール

日本フィル、新日本フィル、札幌交響楽団の首席チェロ奏者を歴任。ボストン交響楽団およびボストンポップスでも演奏。現在はソリストとして活躍している。全国各地での「東日本大震災復興支援チャリティ・コンサート」は444回を数え、震災後、東北には16回訪れ、被災地での慰問コンサートは95回に及ぶ。(2019年7月現在)被災地に滞在中、大津波の犠牲となった女性のチェロに出会い、持ち主のご遺族と、友人たちの思いによってボロボロになったチェロを譲り受け、見事に蘇らせた。チェロの音色が天国まで届く事を願いながら、今日(こんにち)も被災したチェロを奏でる。2014年12月、「第17回まちかどのフィランソロピスト賞(社会貢献)」を受賞。2015年10月、札幌芸術賞受賞。被災したチェロを使って録音したCD「祈り」を発売。音楽人生をまとめた著書、「チェロ弾き英順 音楽の人生(たび)」を出版し、第6回 全国新聞社出版協議会 ふるさと自費出版大賞において優秀賞受賞。2017年11月ソロブチミスト日本財団より「千嘉代子賞」を受賞。2012年12月、自ら「東日本大震災支援じいたん子ども基金」を開設。基金は被災地の人たちのために使われている。

【北洋銀行 札幌西支店 普通 5161660 口座名 東日本大震災支援 じいたん子ども基金 代表 土田英順】

ブログは <https://eijun1.blog.fc2.com/>

## 鳥居 はゆき氏 プロフィール

札幌大谷短期大学音楽科ピアノコース卒業後声楽コースへ転科。同、専攻科、研究科卒業。2011年からチェリスト土田英順氏のピアノ伴奏者として、日本各地をまわり、その数は、300回を超える。他、馬頭琴やヴァイオリンとの共演、ピアノの弾き語り、朗読なども行う。長屋的 selectshop music cafe 「Lákura」を経営。築100年の質蔵をリノベーションし、独自のこだわりフード限定メニューを完全予約制で提供。made in Sapporo暮らしに寄り添う服 Água de Beber の企画デザイン、フリースタイリストとしてアパレル業界に身を置く。

## 御礼

本日はご来場くださりありがとうございます。先生方、皆さまと共に楽しい豊かな時間を過せることを心より感謝申し上げます。

NPO 法人ポプラの会一同





#### 土田先生のブログ

先生が日本中を旅され、各地で演奏会を開かれ、その地の皆さんと交流されていることが記されています。是非、訪問ください。土田英順氏 ポストンバックにチェロと酒 とご入力頂ければブログを読めます。

#### \* チャリティーのお願い \*

土田氏が演奏されている CD・書籍を当日販売します。先生方の演奏活動のご支援の為にもご購入ください。皆さまのご寄付は被災地の皆さまへの復興支援のに寄せられます。募金のご報告は会報、HP にてご報告します。土田氏が創設された【東日本大震災支援 じいたん子ども基金】にも寄せられ被災された子どもさんや皆さんへの支援となります。当日、皆さまからのご寄附をお願い申し上げます。また基金に直接ご寄附頂ければ幸いです。【北洋銀行 札幌西支店 普通 5161660 口座名 東日本大震災支援 じいたん子ども基金 代表 土田英順】へもご支援をよろしくお願ひいたします。

#### 演奏曲目

ヴェラチーニ・ラルゴ    カッチーニ・アヴェマリア    シューベルト・アヴェマリア  
グノー・アヴェマリア    ブルッフ・コルニドライ  
バッハ・G線上のアリア    サンサーンス・白鳥  
ピアソラ・ブエノスアイレスの四季全曲    ほか    アンコール  
(曲目は変更になる場合もあります)

#### お願い

携帯電話は電源をお切りください。

非常時には後部入口付近に誘導係がおりますので、誘導に従ってください。

主催    NPO 法人ポプラの会

後援    長野県 長野市 長野県精神保健福祉センター 長野県ピアサポートネットワーク 長野県精神保健福祉士協会  
長野社会復帰促進会 社会福祉法人長野県社会福祉協議会 公益社団法人長野県社会福祉士会 長野県障害者運動推進協  
議会 きょうされん長野支部 せいしれん 社会福祉法人長野市社会福祉協議会 長野市市民協働サポートセンター  
長野市社会事業協会 (ハーモニー桃の郷・すまいる) 社会福祉法人絆の会 社会福祉法人長野南福祉会希来里 社会福祉  
法人長野りんどう会 社会福祉法人長野県身体障害者福祉協会 桐の会 二輪草の会 信濃毎日新聞社 朝日新聞長野総  
局 特定非営利活動法人クリオン虹の基金 NPO 法人さくら会 たあくらたあ (予定・順不同)

チケット・その他お問い合わせ

NPO 法人ポプラの会

〒380-0928 長野市若里 7-1-7 長野県社会福祉総合センター2階

電話 026-228-3344

FAX 026-224-3777(専用回線)

E-mail : [nagano.peer-support@kind.ocn.ne.jp](mailto:nagano.peer-support@kind.ocn.ne.jp)

URL:<http://www.poplar-nagano.sakura.ne.jp>

10:00~17:00

担当: 山本・大堀



会場の後ろで、土田先生のCDと書籍を販売させて頂きました。特に演奏後には、皆さんがお買い求めくださいました。販売くださったのは、支援してくださっている岩山秀子さんです。













アンコールの

『いのちのうた』です。

鳥居先生が、他の演奏会でも弾き語りをされていることを、土田先生のブログで拝読して、是非、お聴きしたかったのです。

生まれてきたのは、人と愛し合うためなんだと思いました。

聴いていて、涙がこぼれました。

優しく愛情にあふれた歌に心が揺さぶられました。

こんな私でも良いんだと思えてほっとしました。

ありがとうございます。



会長 山本悦夫さん



運営委員 丸山智美さん

最初に会長の山本悦夫がご挨拶しました。昨年も長野でコンサートをしてくださり、長野の皆さんが「とても素敵な演奏だったので、またやって欲しい」とご要望くださったこと、先生方に素晴らしい演奏を感謝していることを伝えました。沢山のの人に聞いて欲しいというご要望も沢山頂きました。

演奏が終わってから、ポプラの会の運営委員さんとして一緒に活動してくださっている、丸山智美さんが「こんな天候の中でも、先生方が演奏に駆けつけてくださったことと、素晴らしい演奏をどうもありがとうございました」と感謝の気持ちをお伝えしました。





土田先生から「今回の長野での台風の影響に遭われた方々がいるので、まずは長野の人の支援に使ってください」という有難いお気持ちを頂きました。元は東日本大震災の復興支援の為に開催したのですが、台風 19 号による長野での被害が大きく、その為に使わせて頂くことにしました。土田先生と鳥居先生の、辛い状況にいる人たちを思うお気持ちに胸が熱くなりました。感謝の気持ちで一杯です。



## 募金のご報告とお礼

この度のチャリティーコンサートの募金額は総額 47,300 円でした。

皆さま、ご支援をありがとうございます。

先生方のお申出があり、募金をじいたん子ども基金と地元の日本赤十字社に寄付させて頂くことにしました。

内訳は、じいたん子ども基金 … 20,000 円

日本赤十字社 … 27,300 円

です。

土田先生、鳥居先生、皆さま、ご支援賜り、どうもありがとうございました。





## 番外編

### 10月12日（土） コンサート前日前夜 「嵐の中のリハーサル決行」

台風の中、長野県社会福祉総合センター3階講堂でリハーサルをしていただきました。

暗くなってきたので、雨も強まるし、午後4時過ぎにリハーサルを終えたところ、ポプラの会の事務局でささやかなコーヒータイム。ずっとポプラの支援をくださっている鱸万里絵さんが、先生方に美味しいコーヒーとケーキを差し入れていただきました。

ほんの一時、先生方と事務局でほっとされて、鳥居先生がコンサートのチラシをご覧になっていました。

土田先生はスマホをみられていて何かお調べ中？ですね。

いつも息のあった先生方は優しいお父さんとお嬢さんという感じでした。

台風の影響で、お店はどこも閉店した様でしたし暴風になってきました。

風風が強いので、センターから宿泊先に移動する車へも、傘も差せずにチェロを抱えて大急ぎで乗り込みました。チェロが雨に濡れてはいけないので、大きなビニール袋とガムテープで完全武装しました。

皆の連携プレーで先生方もチェロも無事に宿泊先へ。

明日の備えて早く休むことにします。

台風の影響がとても心配です。

開催出来るかどうか、会長と相談しながら、当日朝方4時までテレビのニュースをみていました。

未だ被害の様子も分かりませんが、長野に生まれ育ってから、かつて経験したことの無い、災害であることを

知りました。

先生方は、リハーサルが終わった時、「開催するかどうか、この天候を見て、皆さんの安全が第一なので、主催者に任せます」と言ってくださいました。

北海道から遠路はるばるお見えくださり、リハーサルもされて、万全の体制でいてくださったことに感謝の気持ちと共に、先生方ご自分たちの事情より、皆さんのことを第一に思ってくださいる情けの深い思いにとっても感銘を受けました。

台風の影響も考えて、10月13日当日の朝、会場をホクト文化ホールから、急遽変更して、長野県社会福祉総合センター3階講堂で開催することにしました。

台風による影響を考え、規模を少し縮小しても、是非、先生方に演奏して頂き、皆さまにも聴いて頂きたいという願いがあったからです。

中止と思いきや来場くださるおつもりだったのに、来られなかった皆さまには大変申し訳ございません。

ホクト文化ホールから何名も移動して、ご来場くださいました。

皆さまには、会場の変更をスタッフがお伝えしましたが、そのままセンター講堂まで来てくださったことにも感銘を受けました。

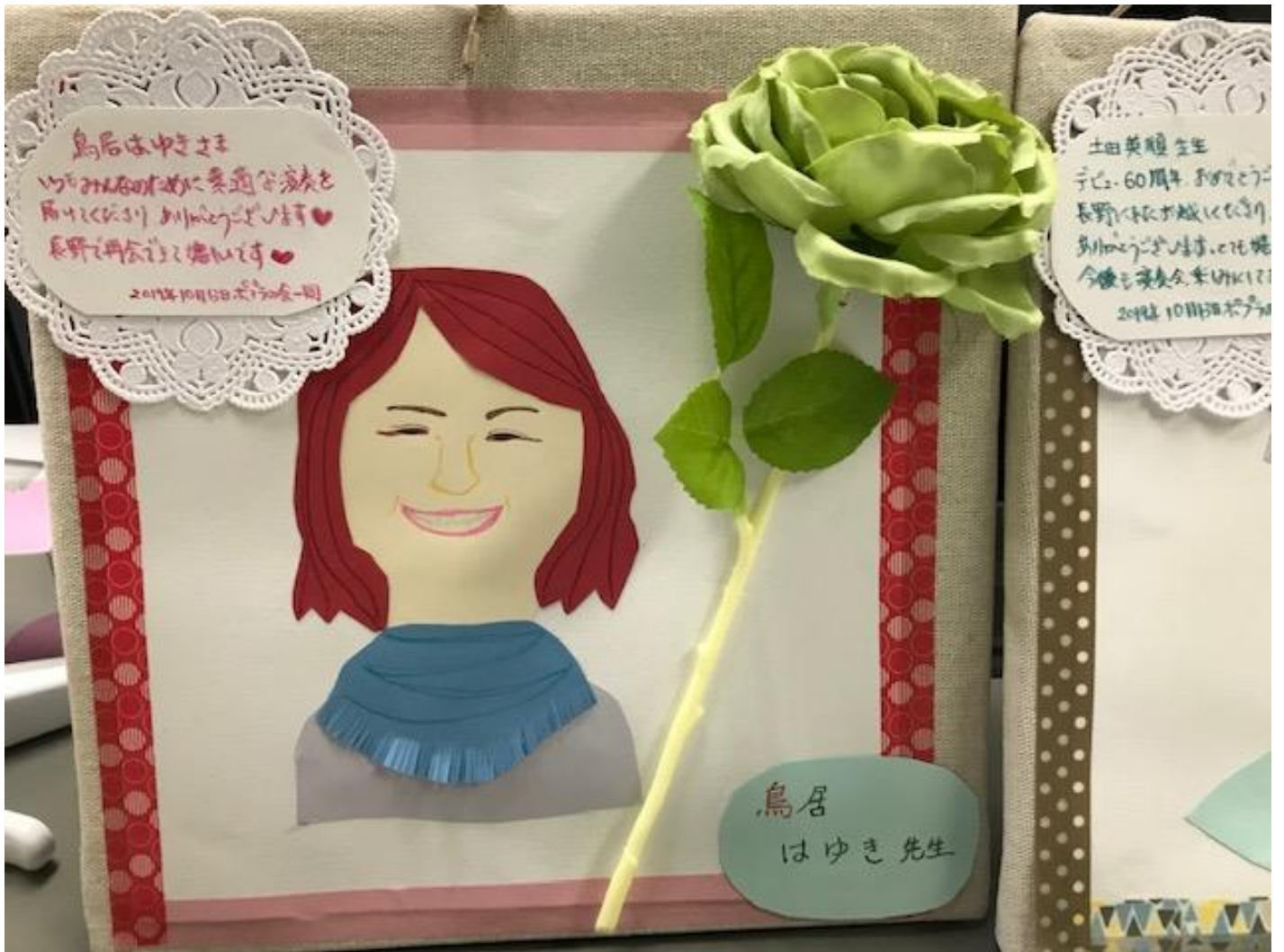
先生がたの演奏を皆で心待ちにしていました。

受付では、土田先生のCDと書籍を販売させて頂きました。





先生方のウェルカムボードを鱸万里絵さんが作って下さいました。  
鱸さんは絵画を描いている作家さんで、長野県内外、国外でも作品がとても評価され、活躍されています。  
この度、鱸さんをお願いして、作品としても素晴らしいですね。  
みているこちらがほっとする笑顔で素敵です。  
土田先生の笑顔、雰囲気もとても素敵に描いて下さいました。  
13日当日、演奏会のステージに鳥居先生の作品と共に飾らせて頂きました。  
鱸さんも、当日までの準備、当日の進行など本当にありがとうございました。  
皆さんのお力添えでこの度のコンサートも素晴らしいものになりました。



鳥居先生のウェルカムボードです。

ストールでは無いけれど、細かいフリンジがとても手の込んだ作品です。

鱸さんが先生のブログを読んでくださり、鳥居先生のイメージを表現してくださいました。

先生方の優しくチャーミングな笑顔がとても素敵です。

演奏会のステージに飾らせて頂きました。

この作品を作ってくくださった鱸さんも、スタッフとして、今回の準備に奔走してくださいました。

当日のスタッフが5名でしたが、沢山の皆さんが応援してください、ボランティアに駆けつけてくださいました。

どうもありがとうございました。





## 2019年10月14日(祝・月) お見送り JR長野駅 新幹線あさま

交通網が至るところで寸断されたので、先生方のお帰りが心配でした。13日夜は長野市内で懇親会を開き、先生方と演奏会の感想や感謝の気持ちを述べました。楽しい時間でした。豊野のご自宅で被災されたスタッフの谷口さんも駆けつけてくれました。

13日夜に、右の通り、新幹線の切符をネットで予約したのですが、当日、指定席も発券されず、みどりの窓口でも長い行列が。

北陸新幹線は、長野金沢間が新幹線の車両が浸水したのと、安全確認の為、不通になりました。長野と東京の間だけ、あさまが一時間に一本、全席自由席で乗車できることが当日の朝、長野駅に行ってみて分かりました。土田先生は午後2時に羽田発の飛行機に乗られます。かなり焦りましたが、入場券で改札を入れてもらい、後から自由席の切符をもって追いかけてきました。丁度、先生方がホームに行った時に、ドアが開いて、先生方が座ることが出来、ほっとしました。先生方のお見送りをして、無事のご帰郷をお祈りしました。

先生方の行動力とコンサートをやり抜くという精神にとっても感動し、私たちも頑張りたいと力を頂きました。

長旅で大変お疲れ様でございました。土田先生は10月10日に横浜入りされ、11日に土田先生と鳥居先生がそれぞれ長野入りされました。本当にありがとうございました。

docomo 4G 19:44 45%

www1.eki-net.com

件数: 1件

予約番号: 95887  
 状況: **未発券**  
 乗車日: 10月14日  
 あさま (全車禁煙) 612号 とじる  
 乗降駅  
 ・長野 (JR) 9:26  
 ↓  
 ・東京 11:12

座席種別: 普通/禁煙  
 人数: おとな3名/こども0名  
 座席位置希望: 8号車 9番BCD  
 購入予定代金  
 ・料金等: ¥12,810  
 ・運賃: ¥12,210  
 ・合計: ¥25,020  
 最終変更期限: 2020年1月14日

変更 え特  
払戻

変更のご案内 えきねっとへの  
ご質問

## 当日来場くださった皆さまのお声（アンケートより）

・台風19号が長野にやってきて、夜は緊急速報が13件も入ったりで眠れず。

今日、朝がきて、台風は去っていた。生まれて初めて、長野の地が大きな被害を受けているのを見てショックだった。屋根の上ののぼってタオルを振る人たちが、同じ長野市なんて。

チェロの重たくて、優しい、響き。ピアノのやわらかくも力強いところ。

土田さん、鳥居さんの優しいお人柄にもふれられた気がして、今日、ここにこれて良かったです。

ありがとうございました。（女性・30代・当事者）

・長野の災害にご配慮頂きありがとうございます。（女性・70代・家族）

・大好きなG線上の Aria、とても素敵でした。久々にチェロの響きを聴きました。有難うございました。いのちの歌 良かったです。アンコールのリベルタンゴも良かったです。アンコールのとり歌は初めて聴かせて頂きましたが、称麗なチェロの響きにうっとりでした。（女性・60代・一般）

・感激の極みです。まじかでお聴きできて良かったです。平和が何より大事、心にしみました。

（女性・70代・ボランティア）

・ミニコンサートのよう、アットホームな感じのコンサートで、とても良かったです。

（女性・50代・当事者）

・贅沢なコンサートでした。勿体無いです。（男性・70代・ボランティア）

・土田氏の心根に頭がさがる思いです。すばらしいチェロを聴かせていただきありがとうございました。もう少し大勢の人かと思いました。大きな輪が広がりますように。心があたたまるコンサートでした。

（女性・70代・一般）

・災害のあった大変な中、開催して下さりありがとうございました。生のチェロ演奏は初めてでした。

感激です。ポプラの会の皆さんありがとう！！（女性・60代・一般）

・すばらしい演奏、有難う御座居ました。明日への活力とさせて頂きます。（男性・その他・家族）

・台風19号の災害は残念だし、ホクト文化ホールの小ホールでのコンサートの中止も残念でしたが、センター講堂でささやかな人数ではありましたが、土田先生、鳥居先生お二人の演奏を聞くことができたことは幸運でした。すばらしい演奏をしかもかぶりつけて聞くことができ、ただ、感謝、感謝！

（男性・60代・当事者）

・チェロの音色、とても美しかったです。とても癒されました。ピアノも素敵でした。歌も、きれいな声ですごいです。本当にボランティアで巡っていらっしやることに感動です。また来ていただけたらうれしいです。（女性・70代・一般）

・台風でもチャリティーコンサートをやってくださってありがとうございました。チェロもよかったけど、アンコールの曲がとてもよかった。（男性・50代・）

・交通事情の悪いところを遠路お運び下さり有難うございました。加えて折りも折、地元が被災地になってしまったことに配慮頂き重ねて感謝申し上げます。演奏は、馴染みのある曲が続いてほんとうに幸せでした。（コルニドライは初めてです）

表現の幅があるチェロを携えて土田先生たちの旅がいつまでも続きますようにお祈りしております。ご自愛下さい。（女性・70代・家族／ボランティア）





収穫の時ですが、枝が折れていました。



長野市豊野の町の様子 2019年10月16日現在

10月16日（水） 長野市豊野にて

台風19号による河川の氾濫や浸水被害の様子、犠牲者も出たことを知りました。

東北地方、首都圏、三重県や静岡県など、拾い範囲で被害が甚大であることを知りました。

りんごの収穫時でもあり、農作物の被害も大きいと知りました。長野市豊野というところに住んでいるスタッフの谷口さんも、12日、近くの小学校に避難され、ご自宅は浸水したということでした。ポプラの会からも16日にスタッフ三名で豊野に向かい、浸水したご自宅の片づけや泥水を流したりしました。町の至るところに泥が残っていて、浸水したお宅は、家財道具を運び出し、片づけに追われていました。他県の警察隊や自衛隊や多くの方々が支援に長野入りしてくださり、非常時にも長野の私たちの支援をしてくださることにとっても感銘を受けました。被災された方の生活や安全が戻るまで暫くかかると思いますが、お互いに困った時も助け合っていきたいと思います。

### 感謝の気持ち

今回のチャリティーコンサートでは土田先生、鳥居先生の人を思い支援するお気持ち、その為に働く、演奏する、講堂して実行する信念と力強さを感じました。先生方の志に心より尊敬申し上げると共に、私たちもそんな行動力のある人間になりたいと強く思いました。台風19号の被害が甚大で、長野では未だ生活が落ち着くまで暫くかかると思います。お互いに来ること、支え合いをさせて頂きながら、なるべく元気に健康に活動をしてきたいと思います。土田先生、鳥居先生、来場くださった皆さま、今回のコンサート実現に向けてお力をくださった皆さま、スタッフの皆さま、本当にどうもありがとうございました。本日10月22日、土田先生にお電話しました。先生のお元気で温かいお声を聴いて、ほっとしました。お人柄にいつも励まされます。

このチャリティーコンサートへのご支援に心より感謝申し上げます。

(文責 NPO 法人ポプラの会事務局長 大堀尚美)